

平成30年度

空知の研究活動

研修部長 滝川市立江部乙小学校
校長 廣瀬 一 仁

1. はじめに

空知校長会では、社会の形成者として自覚と誇りをもち、たくましさや豊かな心とを兼ね備えた人間の育成を目指し、平成29年度に、第5次3か年計画に基づき研究をスタートさせ、今年度は二年次目の年を迎えているところである。

その中で、学校改善に向けた校長の教育者としての高い使命感のもとに、校長自らが時代感覚を磨くとともに高い志をもち学校改善に向けリーダーシップを発揮することを目指し、他人を思いやる心、我が国や他国の文化を尊重する心、奉仕する心など豊かでたくましい心を育むための活気ある教育活動を展開していくことの重要性などについて、実践的交流を深め、課題解明に努めてきた。

基本主題は、『新たな知を拓き、人間性豊かな社会を築く、日本人の育成を目指す学校教育の推進』、また副主題は「～ふるさと空知から世界を見つめ、新しい社会の形成に向けて挑む子どもを育てる学校経営の推進～」であり、これまでの研究の成果の上にたち、学校経営のトップとしての自覚を深め、家庭・地域・関係機関との連携を一層図りつつ、校長の指導力向上及び学校経営の充実、発展を目指し、研究を進めている。

研究推進に当たっては、過去の研究の成果と年間を通して行う研究計画に基づき、各市単独或いは他市町との共同研究ブロックの構成により、五つの研究協議題及び主題にかかわり研究・実践・検証に努めた。

2. 研究計画

1) 研究推進の基本方針

- 基本主題「新たな知を拓き、人間性豊かな社会を築く、日本人の育成を目指す学校教育の推進」を解明するために、研究の母体となる市町校長会や研究ブロックとの一層の連携強化と校長研究大会の内容充実に努める。
- 生涯学習社会における学校教育の役割を踏まえ、個性を伸ばし、心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成のため、研修活動の活発化に努める。
- 上部校長会の研修活動に積極的に参加し、視野を広めるとともに、その成果の還流を通して校長としての職能向上に努める。
- 北海道教育推進計画や空知教育行政方針に基づき、学校教育の向上に資するよう努め、施策に対して積極的に取り組むとともに意見を反映する。
- 学習指導要領に基づき、各共同研究ブロック及び空知校長会研究大会においても、この趣旨を十分に踏まえた実践に努める。
- 特別支援教育、へき地・複式教育の充実・振興のため、協力体制の確立に努める。
- 管内教育関係団体との連携・協力を深め、団体加入促進や研究会参加喚起等の啓発活動の推進に努める。
- 次年度以降の研究推進計画を作成する。

2) 推進内容

- 平成30年度空知校長会第56回研究大会の開催
- 研究紀要の発行
- 各種上部校長会の研究大会への参加
 - ・第70回全国連合小学校長会研究協議会北海道大会（参加34名）
- 各種研究団体・研修会への協力
 - ・空知教育センター講座「学校経営」講師として
- 研修だよりの発行
 - ・年3回の発行

3. 平成30年度空知校長会第56回研究大会の概要

1) 期日 平成30年8月7日（火）

2) 内容

- 全道・全国概要発表・進捗報告
- 講演会
- 研究協議（5協議題での協議）



3) 各分科会の協議題・主題等

- 第1分科会 第1協議題「学校経営」
 - 〈主題〉「創意と活力にあふれた組織・運営体制を築く学校経営」
 - ・重点研究領域「学校経営ビジョンの実現を図る組織体制と校長の在り方」
- 第2分科会 第2協議題「教育課程」
 - 〈主題〉「質的向上を目指すカリキュラム・マネジメントと学校経営」
 - ・重点研究領域「知性・創造性を育むカリキュラム・マネジメントと校長の在り方」
- 第3分科会 第3協議題「指導・育成」
 - 〈主題〉「教職員の資質向上を担う協働体制を構築する学校経営」
 - ・重点研究領域（この分科会においては、年度別に提示せず、総合的に取り扱う。）
- 第4分科会 第4協議題「危機管理」
 - 〈主題〉「学校の安全・安心の確保を目指す学校経営」
 - ・重点研究領域「いのちを守る安全教育の推進と校長の在り方」
- 第5分科会 第5協議題「教育課題」
 - 〈主題〉「新たな教育課題に対応する学校経営」
 - ・重点研究領域「自立・社会参画の実現を図る社会形成能力の育成と校長の在り方」

4) 教育講演

空知管内市町の首長を招き講演会を実施した。

地方公共団体のトップとしていかに逆境を乗り越え課題を解決するか、私たち校長が学校を経営していくにあたっての多くのヒントをいただいた講演であった。

4. おわりに

来年度、本研究は第5次3か年計画の最終年度となる。今後も、各市町校長会及び共同研究ブロックにおいて、これまで培ってきた研究のマネジメント・サイクルに基づき、各共同研究ブロックの代表者を中心に計画的に研究を進め、空知の子どもたちのために、校長としての職能向上を図る研究活動の推進に努めて参りたい。